

2024.2.13

EuroCucina /エウロクチャーナ 2024

多機能スペースからオープンでホリスティックな共同プロジェクトへ

24 回目を迎えるエウロクチャーナは、この分野で最も権威のある見本市であり、イタリア国内外の業界トップ企業の交流と議論の場であり、新しいニーズ、ストーリー、価値観を反映し、今や家庭の中心的存在となった空間の最新トレンドを知るまたとない機会です。

第 24 回エウロクチャーナは、国際レベルのベンチマーク・イベントであり、ホール2-4で開催されます。また、トータル・リビング・ソリューションを展示する家具メーカーは、それぞれのブースでキッチンの提案を行います。

生活へのホリスティックなアプローチは、現代において洗練されつつも必要なデザインの方角性となっていますが、キッチンはその中心的な役割を果たし、家族や友人、そして関連するすべての行動(食べる、会う、分かち合う、学ぶ、遊ぶ、楽しむ、くつろぐなど)に捧げられるスペースを提供しています。キッチンのデザインは、**団欒、ウェルビーイング、安らぎ、自然、持続可能性**への欲求など、複雑な時代の物語や価値観を反映しています。**スキャンジナビア**や日本の**ミニマリズム**、**有機的な形、自然素材や色彩**を取り入れた空間は、静けさと心地よい美しさを呼び起こします。

【傾向】

こうしてキッチンは、**現代住宅の絶対的なバリセンター**となり、オープンで流動的な空間となりました。もはや単にハイブリッドで統合されたものではなく、**居住空間を侵食**し、重要な機能的要素を共有します。この多機能で多目的なエリアの中心的な要素は**アイランド**です。アイランドはさらに大きくなり、**設備も充実し、技術も進歩**し、時には2倍になったり、開閉式のワークスペースが備わったりします。**ワインセラーや屋内キッチンガーデン**といった新しいアクセサリーも登場します。秩序と清潔さ、そして心の落ち着きを求めるニーズに応え、**ポップアウトキッチンやウォークインキッチン**が復活し、設備機器や家電製品、食料庫、水栓金具などを目立たないように隠すために、ますます高度に設計された扉システムが活躍。この空間の重要性が増していることを物語るように、大きなダイニングテーブルをリビングルームと共有する**イートインキッチン**の新しくエレガントな提案、革新的なデザインエレメントにより、キッチンとリビングルームの間に、透明な空間と最高級の素材による刺激的なトランジション

が生まれます。アーティキュレーションやアクセサリを施した**本棚、オープンシェルフ、モジュール式のボワズリーシステム**が空間をつなぎ、収納と個性の両方を提供します。

最後に、キッチンが家の枠を超えて、多用途性、実用性、高品質の素材と性能を融合させた、時には持ち運びも可能な、大がかりなアクセサリを備えた屋外型になる傾向にあります。

【天然素材】

自然の美学は、それが本物であれ模倣されたものであれ、新しいキッチンを特徴づけています。環境への願望と意識、そして「侘び寂び」(有機的な形や素材の不完全な美しさを賛美すること)への評価の高まりが相まって、**石、御影石、石英、大理石**、そして**磁器石器やセラミック粘土**が使用されるようになりました。これらの素材は、極めて高度な工業生産のおかげで、非常に多くの審美的な素材効果をリアルに再現しており、自然と人工の関係を再考し、人工、合成、有機、無機の区別を見直すという、ますます差し迫った必要性に応じています。**木材**(特にライトウッド)は、キッチン家具仕上げに好まれる素材のひとつであり、これは単なる一過性のトレンドではなく、より感覚的で魅力的な家庭体験を求める私たちの願望を反映したものです。**バンブー、ラタン、ジュート**といった素材もその重要な一翼を担っており、具体的に常に存在する自然の感触を保証しています。

【耐久性】

技術革新のおかげで、素材の表面硬度、耐薬品性、耐摩耗性、耐衝撃性、耐紫外線性、耐熱衝撃性が向上し、経年劣化が少なくなりました。多くの番組や料理の天才たちのおかげで、ミシュランの星を獲得するようなスターシェフを気取って、広々として、必要不可欠で、掃除が簡単な作業スペースが人気を博しています。**ステンレススチール**は、耐久性、衛生性、メンテナンスのしやすさ、そして100%リサイクル可能という持続可能性において、際立っています。

【形と色】

形はよりソフトで丸みを帯び、**清潔さと厳格さ**が求められ、空間の機能性を高めています。色調もまた、自然界の色彩スペクトルからインスピレーションを得ており、**セージ、ローズマリー、ラベンダー、サフラン、バジル**など、料理によく使われるハーブやスパイスを思わせる柔らかな色調の組み合わせが多く、**グリーン**は、**テラコッタ・レッド、イエロー、ボルドー**などの



暖色系や中間色と並んで、さまざまな色合いで頂点に君臨しています。ドラマチックなタッチを与えるブルーは、ゴールドやピンクの色合いと美しくマッチし、再び流行しています。

【持続可能性】

家の中の他の空間と同様、2024 年もサステナビリティが重要なトレンドのひとつです。消費者の意識と関心に応えるため、企業は持続可能でカーボンフットプリントの少ない生産サイクルや、製品のライフサイクルを考慮した耐久性のあるソリューションへの投資を増やしています。

プレスお問い合わせ先: 山本幸 yuki@milanosalone.com

International press info: Marva Griffin-Patrizia Malfatti press@salonemilano.it